

第 51 回未来医療セミナー

microRNA 機能の制御メカニズム -臨床応用に向けた microRNA 基礎研究の最前線-

大阪大学大学院医学系研究科
生命科学研究独立アプレンティスプログラム
遺伝子機能制御学教室 テニュアトラック准教授

河原 行郎

microRNA は 21 塩基前後の小さな機能性 RNA で、細胞の発生・分化や固有の機能維持に必須の因子であることが次々と明らかにされている。このため、microRNA 機能を調節する制御メカニズムは、特に再生医療分野において効率的に特定の細胞へ分化させる技術の鍵を握っていると考えられている。また一方で、microRNA の発現異常はガンをはじめとした様々な疾患病態と関連しており、microRNA は診断や治療の標的としても注目されている。

このため、本セミナーでは、これから臨床応用を目指す医師や研究者を対象に、microRNA の発現や機能を制御する多様な生体内メカニズムについての最新の知見を幅広く紹介する。



主催:大阪大学医学部附属病院未来医療センター
未来医療交流会

後援:文部科学省橋渡し研究支援推進プログラム
大阪大学「TR 実践のための戦略的高機能拠点整備」

連絡先: 未来医療交流会 (大阪大学医学部附属病院未来医療センター内)
Tel: 06-6879-6557, 6551, Fax: 06-6879-6538
E-mail: koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp
<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp/>

2010.2.25
18:00~19:00

大阪大学医学部附属病院 14F
会議室

